

東白川村 美しい村づくり 委員会

第93回

○場 所：神土交流サロン

○時 期：令和7年1月22日 19:00~21:00

○参加者：委員4名 行政4名

【今年度の新しい取組み】

・・^{こよみ}暦くらす（東白川村の暮らしや文化の体験イベント）・・

村の方と移住者を中心とした方を「つなぐ」きっかけや場づくり、村の伝統や文化を後世に伝えることを目的とし、村の伝統的な暮らしを村の方から教わるイベントを令和5年度から年に6回開催し2年間で12回実施を目標とします。

第1 村長あいさつ

今年度の3月に開催予定の美しい村づくり講演会は、美しい村連合20周年を迎え、本村のこれからの村づくりを踏まえながら、村民の方と美しい村づくりについて、共有していきたいと考えています。

この委員会の来年度以降の活動内容については、事務局と検討中です。

第4期は暦くらすの取組みを行いました。担当の河原さんが3月で協力隊を卒業され、4月から個人事業主としてひきつづき、東白川村に在住されますが、暦くらすは内容や効果から続けていきたい事業と考えています。例えば、民間委託するかたちも良いかと思います。

ところで、最近の世界情勢、政治・経済の混迷を鑑みると、日本国力の低下に想いを馳せます。この国力低下は「教育」が原因ではないかと思うのです。東京一極集中は、止まるどころか加速し続けています。国力を上げるには、日本の未来は、やはり農村漁村、地方にあると思います。ですか

ら、この東白川村は、「里山をもりあげよう！元気ある自治体に！」と、想いを一緒にする方々と地域づくりにまい進していきます。

行政は財政対応や職員の働き方の工夫など現実の課題解決に取り組んでいます。皆さんとともに元気ある東白川村を維持していきましょう。

第2 講演会と学び合い会について

1 美しい村づくり講演会について

事務局より、3月22日(土)に開催する美しい村づくり講演会について、講演会の趣旨及び決定事項のお知らせと参加のお願いを行いました。

2 学び合い会について

事務局より、学び合い会のゲスト案についての紹介と、委員からの意見を募りました。

〈意見〉

- ・小さな組合などで温泉運営している事例を知りたい。

第3 私の近況報告（雑談ワークショップ）

- ・村にいる狐と仲良しだった16歳の飼い犬が年末に亡くなりました。
- ・目の障害者は、他の障害と比較しても、求人がとても少ない状況です。とくに都会と比較して田舎は障害者が生きづらい現実があります。
- ・初めて越原神社に初詣と左義長にいきました。とても楽しい時間でした。
- ・リハビリ体操指導者講習を受けました。これからの健康の在り方について考えるきっかけになりました。

第4 閉会（21：00）

〈次回〉 2月17日（月） 19時から 神土交流サロン
「第10回学び合い会」

以上